



2007年 3月号

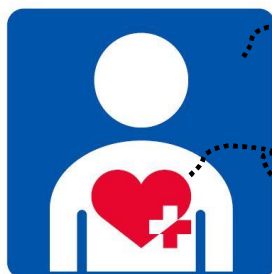
りっぷ ろーかる いんふおーめーしょん ペーパー
L I P (Local Information Paper) とは……

ひらかたし みんはつ ふくし きょういく ぶんか かんきょう
枚方市民発の、福祉・教育・文化・環境・ボランティアなどの

じょうほう けいさい ち いきみっちゃくがたじょうほうし
情報を掲載する地域密着型情報紙をめざします。



青色



青色

赤色



黒色



青色



青色



青色



緑色



薄青色

何のマークでしょう？
いくつご存じですか♪
(解答は3面に)

🔪 [作業所紹介vol.5] クッキー工房 おれんじはうす♪

🔪 何のマークでしょう？

🔪 機関紙コンクール～LIPは努力賞を獲得！

🔪 [今月のプチボラ] 古切手収集ボランティア 🔪 フェアトレードチョコ共同購入やりました☆

🔪 招提中で『ひとつしかない命』講演会

🔪 [連載コラム] かおりのひとりごと 「手」

🔪 **新企画** [台湾・高雄で子育て奮闘中♪]

🔪 イベント／サークル／ボランティア情報

🔪 編集局より／LIP配布場所／会計報告



「LIP編集局」 <http://www.love-dugong.net/lip/>

連絡先 & 発行責任者

若林利行（わかばやしとしゆき）

メールアドレス：lip@love-dugong.net

TEL/FAX：072-866-0119 携帯：090-8537-9886

郵便振替口座 00920-8-120259（LIP編集局）

♪作業所紹介♪ vol.5

クッキー工房 おれんじはうす

枚方近辺には、障害を持つ人たちが日中作業をしたり余暇活動を行う小さな作業所がたくさんあります。それぞれに特色を持つ、そんな作業所を、紹介していきます。



「クッキー工房 おれんじはうす」は、交北3丁目、交北小学校の目の前にあります。近くには福祉施設「わかたけ」「陽だまり」「山田ひまわり作業所」などがあります。

現在13名の方（男性6名・女性7名、年令18才～58才）が利用されています。うち4名はグループホームから通っています。

モットーは、明るく元気に働く仲間作り

◎設立：平成4年5月に開所した作業所です。心身に障害を持つ人たちが、自立した社会人として、地域で生活して行くことをめざしています。その後、平成17年4月、社会福祉法人「小規模授産施設」となり、発展的運営をめざして日々活動努力しています。

◎作業内容：手作りクッキーを、自主製品として生地作りから、丸め、オープン、包装から販売まで利用者全員で取り組んでいます。また軽作業として、100円均一商品の袋入れ、授産センター関係大遊連等のゴミ袋、アメの袋入れなどの作業もしています。

◎余暇活動：1か月に1回程度、カラオケ・ボーリング・散策等々、その他一泊旅行、他施設作業所との交流、地域コミュニティの行事へ参加したり、各種イベントに参加しています。そうした交流の中から、クッキー販売に協力して頂ける地域の各保育所・幼稚園、学校・会社・工場関係と幅広く交流活動をさせて頂いています。



[おれんじはうすの1日]

- 9:00 出勤・着替え、健康歩行（30分）
- 10:00 作業
- 12:00 昼食
- 13:00 作業
- 15:00 休憩
- 15:30 清掃・着替え
- 16:10 終礼

将来として：自立支援法が施行されるにともない、就労継続支援、非雇用B型に移行予定でいます。多くの障害者が利用でき、自活をめざした収入の確保を目標として、クッキーの販路拡大に日々努力する毎日です。

おれんじはうすのモットーは、明るく元気に働く仲間作りで～～す。

利用者さん募集中です！よろしくお願いします。

(☎ 宮城幸子)

クッキー工房 おれんじはうす

枚方市交北3丁目3-10

TEL&FAX 072-856-8378

✉ orange_house1@ybb.ne.jp

http://www.geocities.jp/orange_house1

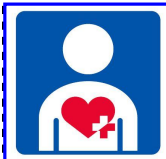
いくつか知ってました？ 障がい者のシンボルマーク

☆身体障害者標識(四つ葉のクローバーマーク)



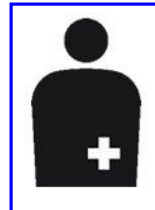
肢体不自由な方が運転する自動車に貼る標識で、道路交通法に定められています。このマークを付けた車両への幅寄せや割り込み行為は禁止されています。

☆「ハート・プラス」マーク



心臓疾患などの内部障害があることを示すシンボルマーク。内部障害があっても、外観からは判らないため、まだ社会に十分に理解されていません。そのような方々の存在を視覚的に示す目的で使われます。

☆オストメイトマーク



オストメイト（人工肛門・人工膀胱を保有する方）を示すシンボルマーク。オストメイト対応トイレであることを示すために、トイレの入口に表示されます。

☆障害者のための国際シンボルマーク



障害のある人々が利用できる建築物や公共輸送機関であることを示す、世界共通のシンボルマーク。車イス利用者限定ではありません。

☆視覚障害者のための国際シンボルマーク



このマークが付いた歩行者用信号を見かけることがあります。この信号機は視覚障害者が安全に渡れるよう、信号時間が長めにされています。

☆聴覚障害者のための国際シンボルマーク



世界共通のシンボルマーク。ろう者が通訳その他のサービスを受けられる場所でも使用されます。

☆聴覚障害者のシンボルマーク (国内: 耳マーク)



預金通帳などに貼って、呼び出しなど聞こえないことへの配慮を求める場合に使用されます。

☆身体障害者補助犬啓発マーク

補助犬を受け入れる店の入り口などに貼るマークです。不特定多数の方が利用する施設では受け入れが義務づけられています。



下記のサイトなどを参考にして書いてみました。知らないマークがいろいろあるのに驚かされました。
<http://www.pref.saitama.lg.jp/A03/BE00/symbolmark/symbolmark.html>

わたなべ (LIP編集部)

枚方市機関紙コンクール

LIPは努力賞を獲得！

市の機関紙コンクールの表彰式は、2月9日、枚方市駅のふれあいホールで行われ、約50人の市民が参加しました。コンクールには、59団体が応募、うち14団体が表彰されました。LIPはそのうち、「サークル・同好会」部門で努力賞をいただきました。

講評の中でも触れられていましたが、「地域・PTA」「自治会、コミュニティ」「サークル、同好会」と、三つの部門に分けて、市民の発行する機関紙のコンクールを行っている自治体は、全国でも珍しいのだそうです。さすが！

ただ、サークル・同好会部門は応募が少なくさびしい感じがしました。来年は、もっと応募が増えてほしいですね。

わかばやし (LIP編集部)



編集部一同、表彰式で記念写真

今月のプチボラ! 「古切手収集 ボランティア」

さて皆さん、毎月23日は「文の日」って知っていましたか？

今は、eメールや携帯メールなどで発信できますが、昔からの通信手段として、ハガキや手紙があります。

では読み終わったハガキや封筒はどうしていますか？そのまま、ゴミ箱にポイッ！ですか？

じつは、そのハガキや封筒に貼ってある切手を集めることが、立派な“プチボラ”になります。

消印を押された使用済み切手は、趣味で切手を集めている収集家の方々に買っていただき換金されるそうです。

☆切手の集め方

※切手のまわりは、1センチ程度余白を残して台紙ごと切取ってください。

※切手はおおよそ 10 キロで 1 万円くらいになります

す（1枚が約20銭）。

☆どこに、もっていけばいいの？

「お誕生日ありがとう運動本部」に送ってください。知的ハンディキャップ啓発活動の資金として運用されています。

■お誕生日ありがとう運動本部

神戸市中央区中町通4丁目2-11 村上ビルB1

Tel/Fax 078-360-1257

「お誕生日ありがとう運動本部」のHPには、どんな風にして古切手が立派なシートになり、バザーなどで販売されるのか、掲載されています。

↓こちらの「古切手福祉の旅」

<http://www.joy.hi-ho.ne.jp/v-tanjoubi/>

✎ LIP編集局 わかばやし

LIP新企画

☆フェアトレードチョコレート共同購入を行いました☆

2月号で「フェアトレード」チョコレートの共同購入を呼びかけたところ、11名の方から、合計50個のご注文がありました☆☆

今回は「People Tree」さんのチョコレートを扱っている、京都河原町にある「シサム工房六角通り店」さんにご協力いただきました。

購入された方からは「おいしかった」「また食べたい」などの声が寄せられました。

みなさんご協力ありがとうございました。

また、みんながハッピーになれる?!企画をしていけたら、と思っています。アイデア募集中です♪

✎ 小森ふう (LIP編集局)



エスニックインテリアやフェアトレード商品を扱っている「シサム工房」さん

<http://www.sisam.jp/>

「1リットルの涙」のお母さん 「ひとつしかない命」講演会

2月3日、枚方市立招提中学校体育館にて、TVドラマ化された、1リットルの涙 作者、故木藤亜矢さんの実母の木藤 潮香さんを招いて「ひとつしかない命」の講演会が行われました。

講演会実現に奔走された松岡さんに、当日の様子を書いていただきました。(LIP編集部)

お母さんが亜矢さんの異変に気づいたのは、中3。友達と肩を並べて歩く後ろ姿に亜矢さんだけ肩の揺れが大きかった。

■子どもたちの素直な姿に感動■

病名を宣告されて「死」しか見れなかったお母さんをよそに、兄弟達は、沢山の薬を持ち帰った亜矢さんに、折り紙でピルケースを作り、飲み忘れのないように一回ごとに分けたり、当時やっと字を覚えた5歳の弟は、しゃべれない亜矢さんに、画用紙にひとつ、ひとつ字を書いて(文字ボードみたいなもの)これで、お姉ちゃんと話ができるとよろこんでいたり。。。子ども達の前向きな素直な姿に感動した。

かたや大人の方は、亜矢さんの歩く姿をみて、「あの子歩き方おかしいわ。頭もおかしいのかな。」と聞こえやがしで。亜矢さんは「私は歩きたかったらこんな姿でしか歩けない。大人は手助けをしてくれると思ったのに違った」と言ったそうです。

そんなお母さん自身も、「私は何の為に産まれてきたの? 苦しむために生まれたの?」という亜矢さんに対して、真っ直ぐ答えられない。葛藤に葛藤を積んでやっと「今生きている亜矢と生きていこう」と思えるようになりそれから、まっすぐ亜矢さんを見れるようになった。

子どもは親には自分がいじめられたりしたことは絶対言いません。

子どもの姿に目と耳を・・・という話では、亜矢さんも、初め妹から「お姉さんこの頃上の空が多い」と聞かされ、亜矢さんに「この頃学校どう?」と聞いたらわ〜と泣き崩れた。こんな時は「どうして?」と聞かずに、黙って受け止めるだけで良い。

手に障害が出てボタンひとつ満足にかけられない。涙を流しながらボタンをかける亜矢さんに、本当は代わりにやってあげたいけど、それではリハビリにもならない。

そんなときは、ただ早くできれば良いとおもう母の心を戒めていた。

■本にしたのは亜矢さんの思いを叶えたかったから■

本にしたのは「人の役に立ちたい」という亜矢さんの思いを叶えてあげたかったから。何か無いかと命と闘う亜矢さんに間に合うよう必死で探して、本にしたそうです。

本になり、沢山の感想が送られてきて、それを見せたときに

は亜矢さんはもう、その気持ちを伝えることができない状態でしたが、目からぼろぼろ涙をこぼしたそうです。

■親のつとめは応援し続けること■

普通高校に入学した亜矢さん。お母さんもすぐに通学が無理になることは承知でしたが、親の務めは子どもの夢を壊すことではなく、自分でいつか決断ができる日まで応援しつづけること。子どもは無理な夢は自分で結論をきちんと出せます、と。

学校側からお母さんに話が合ったとき亜矢さんは、どうして私に言ってくれなかったんだ。と泣いた。「亜矢さんの頑張る姿をみて、皆気の毒で言えなかったんだよ」と母。

最後は、先生からきちんと亜矢に話をしてほしい。障害の為に自分の居場所があるかとても不安な亜矢。そんな亜矢が自分の足で次に進めるようにしてほしい、と学校に話をし亜矢さんに話をしてもらった。

その後亜矢さんは、「自分の生きて行く道は、細く狭くなってしまったけど、それも私の運命だ」と言ったそうです。

いよいよ何も出来ない亜矢さんを入院させなければならぬ時、お母さんは仕事を辞めて亜矢さんにつきそうから、家は兄弟協力してやってほしいと皆には話しをした。

亜矢さんも当然喜ぶと思いその話をしたら、「お母さんは、私だけのお母さんではありません。私は身の回りの世話がいろいろありますが、お母さんでなければならないことはない。誰か探して下さい。」といわれたそうです。

子育てというとき、今は教える機能ばかり。育てる機能は? 両方バランスが必要です。親の役目は、大地。

子どもが命を全面的に預けることができる、揺るぎのない大地であることが必要。

大地として、子どもの伸びる力を育てるための「適当な栄養」を与える存在であってほしい。

* * *

講演内容は以上です。。

主催した側の私としては、「子どもに愛情を忙しさにかまけて注いでなかったのでは?と気づきました」等々の感想をもらったことが、何より嬉しく、とってもしんどかったけど、良かったと思える瞬間です。

とてもしんどい思いをしながらもこうした事を進めている時って、周りに伝染するの不思議と周りもとても頑張ってくれます。これって「福祉活動」の原点かなって思います。

自分個人の利益ではないものに、必死で取り組むとき、周りにどんどん響きあって、みんなが同じ思いで頑張ってくれます。

そんな感触を肌で感じることをさせてもらえる私は、とってもハッピーな幸せものです。

松岡ちひろ (招提中学校保護者)

かおりのひとりごと

かおりのひとりごと

野添かおり 枚方市在住。神経難病脊髄小脳変性症により、17才のころより車椅子生活。大学時代詩人野呂先生に師事。現在主にエッセイを書く。

「手」

世の中の流れ(波)に乗るのが、どうしてもうまくできない人がいる。引きこもりまでにはなっていないまでも。

人との関係がうまくもてず、いつも傷ついたり落ち込んだり、ひどく悩んだりしている人がいる。

「下手やなあ…」

一言で言ってしまうのは簡単。でも、それでその人は救われるどころか、さらに傷ついてしまう。自己否定が起こってしまうくらいに。

「じゃあほっといたらいいの？」

それも、その人の孤独感を強めることになってしまふ。

「ならどうしたらいいの？」

私自身答えなど知らない。いや、「答え」なんて決め付けたではかること自体、間違っているのだろう。

ただ、そういう人と複数付き合える中、思うところがある。

「どうしたらいいの？」と尋ねながらも、本当は答えなど求めてはいないこと。

欲しいのは「大丈夫、大丈夫！」と、力強く差し伸べられる手。

そのあたたかい手によって生まれる、「一人ではない」という安心感。

私はそう感じる。

台湾・高雄で子育て奮闘中♪

2～3日前から台湾は暑い!!!です。日中は半袖で過ごしました。

でも、台湾人は寒がりなのでこんなに暑くてもダウンジャケットを着ている人や公園で子どもに厚いジャンパーを着せて遊ばせています(子どもは汗だくでした)。

薄着で外出していると、台湾人から「寒いから沢山服を着ないと風邪をひくよ」と本当によく声をかけられます。

今日も暑かったのですが子どもたちに長袖のTシャツを着させて公園に行きました。やっぱり台湾人のおばさんに「薄着で寒くないの？」と言われました。片言の中国語で「台湾は暑い」と答えたら「あ～日本人ね」と言われました。みんな日本人は暑がりだと思っているらしいのですが、日本人からみると台湾人って寒がりだな～って思います。

でも、台湾人って上半身はダウンジャケットを着ているのに、下半身は半パンでサンダル。。。台湾人もやっぱり暑いんじゃないのかしら？

* * *

台湾では本当によくお菓子を貰います。

いつも行くスーパーで顔見知りになった小姐(女性に

お仕事の関係で枚方から家族で赴任されている今嶋さんの育児日記です。子育て中の視点から他の国の街の様子を見てみると、なかなか興味深いです。不定期で掲載予定。

対して使う言葉)に毎回のようにお菓子を貰います。

マンションの管理人さんや、コンビニの小姐、雑貨屋さんに美容院の先生(男性に対して使う言葉)、病院でもいつも子どもたちにアメを貰います。日本ではシールを貰ってましたが。。。。

台湾のサークルで毎週利用するパスタのお店では、食事が済んだ子から厨房前に連れて行ってお菓子を貰ってお店の小姐に遊んでもらっています。

台湾のレストランや食堂ではよく子供と遊んでくれます。お菓子をあげるから～と言って店の奥や、空いている席に連れて行って遊んでくれるのです。

その間に親たちはゆっくり(?)食事しています。

初めはびっくりしましたが、慣れると楽だな～って思っています。

2月8日 台湾・高雄にて いましま ちづ

イベント・サークル情報

“ヘルマンハープ” 音楽会

ダウン症の息子さんのためにヘルマンさんが考えられた楽器です。いまでは世界中であらゆる年代の人が楽しんでおられるようです。楽器を今までしたことのない人も、すぐに楽しめます。体験時間もあります。

とき：3月17日(土) 14:00~15:30

会費：1000円(お菓子付き)

ところ：ラ・テール (848-0418)

春の音を楽しむコンサート & 春の音をつくってみよう ワークショップ

第一部 春の音を楽しむコンサート

第二部 春の音を作ってみよう! ワークショップ

日時：3月25日(日) 9時半開場 10時開演

申し込み：サークルわくわく 090-9702-8163 (久米)

対象：こども(未就学児は保護者同伴下さい)

氏名・年齢 子どものみ 連絡先電話番号

*参加費無料

共催：枚方市(枚方市子ども文化芸術育成事業)

主催：サークルわくわく

場所：メセナひらかた ホール(枚方市駅徒歩3分)

ポールガランファミリー ピースコンサート (絵画&写真展)

フィリピンのマニラ貧困地域に私費で作られたAKAY(アカイ)ラーニングセンターを支えるためのコンサートです。毎年、関東・関西での2週間のコンサートツアーで3人の先生の給料と200人の子どもの給食費などを作り出しています。アジアの子どもの現実を知り、フィリピンのプロ歌手ポール・ガランの歌、ボランティアで参加して下さる作業所のみなさんのジョイントを楽しんでください。

■日時：3月18日(日) 15:15開場 15:30開演

■場所：カトリック枚方教会

■大人¥1000/中学生・障がい者¥800/小学生¥400

■連絡先：山田 (090-2117-0741)

【メンバー募集】ひよこの会

ボランティアグループ「ひよこの会」では、老人ホームでの介護、保育園での保育、小学校で土曜日に行われるレクリエーションなどのお手伝いをしています。高校生から社会人まで年齢はさまざまですが、皆和気あいあいと活動をしています。私たちと一緒に活動してみませんか? 毎月一回定例会を開いているので、気軽に参加してみてください!

日時 毎月第三日曜日 PM2時半~

場所 ラポール枚方 4階 ミーティングルーム3

連絡先 村井：090-5977-8122

☒ sbfka.mfsakumsz-jf5.mbm15@docomo.ne.jp

HP <http://hiyoko.okoshi-yasu.com>

ボランティア募集

■障害のある子どもの保育

3月11日(日) 12時~16時半

(昼食はできるだけ、すませて来て下さい)

保護者が懇談会に参加している間、障害をもつ子ども達と遊んで下さる方を。

会場：大東市立療育センター(JR東西線住道駅徒歩15分)

交通費：支給(但し上限5000円まで)

持ち物：防寒着、その他寒さ対策をしてきてください

締切：3/7(水)

■作業所でのお手伝い

枚方市にある知的障害者の作業所でお菓子作り(パイ・ワッフル)のお手伝いをして下さる方を。※お菓子作り経験のない方も歓迎!

日時：月~金の10時~15時(1、2時間程度でもOK)

交通費：支給(近隣の方希望)

いずれもボランティア初心者の方でも、安心して参加できます。

問い合わせ先：北河内ボランティアセンター

Tel&Fax 072-848-4166 ☒ npo-kvc@kit.hi-ho.ne.jp

ひらかた発「みんなで子育て ふれんず わっ!」イベント開催

非営利の共済生協、全労済では「地域における子育てをどうサポートするのか~地域で支える仕組みを模索する~」をテーマに地域協働イベントを開催します。

★パネルディスカッション(12時半~14時半 事前申し込み必要50名)

★音楽ミニライブ(14時40分~)

★木の玩具で遊ぼう&かえっこバザール&玩具の病院開設。いらなくなった玩具を持ってきてみんなでかえっこ! お金を使わない遊びのお店。(15時~17時 事前申し込み不要)

【日時・場所】4/1(日) 12時半~17時 全労済大阪府本部 共済ショップ枚方(枚方郵便局隣り)

【参加費】無料 使用済みプリペイドカード&使用済み切手・書き損じハガキ等を回収いたしますのでご持参下さい。

【申し込み】3/26迄に住所・氏名・年齢・職業・TEL・参加人数をご記入の上、FAX・はがき・電子メール

(kuromatsu_tsuguyoshi@zenrosai.or.jp) で全労済(Tel 072-804-5550、FAX072-804-5551) まで

「世界ダウン症の日」にダンスイベント

●日時 3月21日(祝) 13時から16時

●場所 大阪・万博公園 お祭り広場

●入場料 無料、万博公園の入場料は別途250円必要。

●主催 NPO法人トイボックス(ラブジャンクス)

●共催 財団法人日本ダウン症協会(JDS)、NPO法人日本ダウン症ネットワーク(JDSN)

●出演 LOVE JUNX(ラブジャンクス)、Pani Crew、Real Street Performance、神風、パワフルエンジェル、AIR REAL+C4、SOUTH JAM SESSION ほかにダンスチーム多数とダウン症児者

●問い合わせ NPO法人トイボックス

電話06-6543-4770 メールtoybox@npotoybox.jp

- ☺ 「台湾・高雄で子育て奮闘中♪」の掲載を始めました。お仕事の関係で枚方から家族で赴任されている方の育児日記です。子育て中の視点から他の国の街の様子を見てみると、なかなか興味深いです。不定期で掲載予定。
- ☺ LIPは市民が書き、市民が読む情報紙です。記事の感想や、伝えたいこと、書きたいこと、宣伝したいこと。どんどん、編集局までお寄せください。
[LIP編集局]

LIPは、次の場所に置かせていただいています。

枚方市

- ★ 各公民館・図書館・南部市民センター・メセナひらかた・ひらかたNPOセンター
- ★ 枚方市ボランティアセンター [ラポールひらかた内 072-841-0181]
- ★ 北河内ボランティアセンター [磯島茶屋町 20-1-101 072-848-4166]
- ★ 子ども家庭支援センター ファミリーポートひらかた [招提南町 2-50-1 072-850-4400]
- ★ コミュニティーカフェ ラ テール [西禁野 1-3-27 禁野口バス停前 072-848-0418]
- ★ NPO法人 リりあん [長尾元町 6-39-15 lilian@kcat.zaq.ne.jp]
- ★ 婦人洋品店 シャルム [南楠葉 1丁目 2-16 くずは公民館向かい 072-850-1362]
- ★ 喫茶・軽食 壱番館 [藤阪西町 3-5 072-855-0186]
- ★ 喫茶 Dik Dik [岡本町 北村味噌向かい]
- ★ たこやき・おこのみ けんちゃん [大峰南町 7-1 スーパーワカバ内 072-859-4155]
- ★ 街かどデハウス 藤阪愛逢 [藤阪元町 2-27-1 072-855-6978]
- ★ わらしべ会障害者生活支援センター [南楠葉 1-8-12-103 072-868-1308]
- ★ 泉屋 楠葉店 [楠葉並木 2-2-2 072-868-3060]
- ★ 第2明日花作業所 [西禁野 1-3-19 072-847-6070]
- ★ 居酒屋 以呂波 [宮之阪 3丁目 12-1]
- ★ 身体障害者共同作業所 キッズ枚方コミュニケーションズ [堤町 2-1-103 072-861-6360]
- ★ 正田税理士事務所 [西禁野 2-4-17 第5松葉ビル 301 072-805-5252]
- ★ ヘアサロンかわむら [長尾東町 3-1-4 072-859-1601 (予約優先)]
- ★ 洋裁付属品と手芸小物の店 みなよし [香里ヶ丘 3丁目 B 6 5 072-854-0756]
- ★ 喫茶&アンティークショップ Squirrel (スクワラル) [宗谷 1-1-1 072-859-2475]
- ★ 割烹 千鳥 [岡東町 12-13 ひらかたさんぶらざ B 1 F 072-843-8114]
- ★ 学校法人 東洋学園 近畿情報高等専修学校 [渚西 1丁目 43-1 072-840-5800]
- ★ WAVE 34 (ボウリング場) [田口 4-11-8 072-848-0450]
- ★ ヘアスタジオぱべ [南楠葉 2丁目 4-3 072-850-9070]
- ★ 枚方市地域包括支援センター社会福祉協議会 [南楠葉 1-18-3 田中ハイツ 1階 072-856-9177]
- ★ 枚方市役所 (市民活動課・環境総務課) [大垣内町 2丁目 1番 20号 072-841-1221]
- ★ (財)枚方市文化国際財団 [岡東町 8-33 市民会館内 072-843-1122]
- ★ 食育ステーションまきの [牧野本町 2丁目 19-2 072-397-2111]
- ★ 社会福祉法人 心愛 心学塾作業所 [大峰元町 1丁目 21-5 072-859-9194]
- ★ 紅茶専門店 VIE [南楠葉 1-1-34 072-856-2355]
- ★ shot bar カボチャソース [牧野下島町 14-22 072-809-7676]
- ★ カフェレストラン Hill's Living Cafe [津田山手 2-10-1 サイエンスコア内 072-858-2195]
- ★ 珈琲館・藤阪駅前店 [藤阪南町 2-3-5 072-809-4408]
- ★ ポパイ商店 [山之上 2丁目 16-9 072-846-7232]
- ★ NPO法人ハートネット [星丘 1-20-8 072-805-4373]
- ★ サタデーナイトコンサート 毎月第一土曜日 19時~ラポールひらかた 4階大研修室にて
- ★ クッキー工房おれんじはうす [交北 3丁目 3-10 072-856-8378]

寝屋川市

- ★ 寝屋川市立市民活動センター
- ★ フレッシュベーカーリー ラッキー [寝屋川市早子町 18-1 072-821-0413]
- ★ 和菓子の店 香里園ちとせ [寝屋川市香里本通町 10-13 072-831-0832]
- ★ 寝屋川市立ふれあいプラザ香里 [寝屋川市香里南の町 19-17 フレスト香里園店 1F 072-835-3335]

交野市

- ★ ヘアサロンおおまち [交野市私部 3-17-2 072-891-5024 (予約優先)]
- ★ たこやき屋 中角 [交野市倉治 3丁目 52-1 072-891-4022]
- ★ レストラン ジュリア [交野市私部 3丁目 11-3-2 072-891-2288]
- ★ NPO法人 ゆいむ (結夢) [交野市私部 7丁目 12-58 072-810-7880]
- ★ 作業所クローバー [交野市郡津 5丁目 9-3 072-894-4822]
- ★ えんでら村作業所 [交野市天野が原町 2丁目 14-20 072-893-4890]
- ★ 小規模通所授産所施設 ミルキーウェイ [交野市天野ヶ原町 2丁目 14-20]

そのほか

- ★ 高槻シネマルート 170 [高槻市春日町 15-16 072-673-1709]
- ★ 龍谷大学 深草学舎ボランティア・NPO活動センター [京都市伏見区塚本町深草 67 075-645-2047]
- ★ むく福祉会 ワークホーム れつつ [綴喜郡宇治田原町賛田船戸 38-1 0774-88-5846]
- ★ 宇治田原社会福祉事務所 [綴喜郡宇治田原町荒木天皇 2 0774-88-2394]
- ★ 特定非営利活動法人 NGO モニティ [彦根市京町 3丁目 5-41 <http://ameblo.jp/monite/>]

応援ありがとうございます!!

LIP応援団

野添かおり様(2口)/井村恵美様(2口)

心学塾・池永様/心学塾・村瀬様

坂田恭子様/豊高明枝様

山本節子様(2回目)/藤岡郁子様

匿名希望様 1名

LIP会計報告(前号以降)

金額(円)	内容
42108	前号から繰り越し
22000	応援団 11口
▲960	1月号郵送
▲2580	2月号用紙
▲1660	2月号印刷
▲1680	2月号郵送
▲130	F Tチョコ交通費補填
57098	計(次号へ繰り越し)

置かせていただける場所を募集しています。

はみ出しイベント情報
(7面から続く)

トモダチ黨絆黨未来黨コンサート

出演 Crescendo Time Lover 他

3月4日(日) 14:00~(開場 13:30)

枚方第二中学校体育館

入場無料/小さなお子さん連れでもOK

どなたも遠慮なくお越し下さい。

主催: 枚二中地域教育協議会

「君が代不起立」ミニ上映会

3月11日(日) 13:30~(開場 13:00)

枚方市民会館 3F 第1集会室

会場費カンパ: 500円

主催: D-サポーターズ

連絡先: 090-9713-0652 (松村)